

令和6年4月1日
日本赤十字社富山赤十字病院
院長 平岩 善雄

当院職員（看護師）の結核発病に関する最終報告

令和5年8月25日付でお知らせしました、当院の職員1名が肺結核に罹患していたことに関する最終的なご報告になります。

当該職員と接触した方（114名）について、富山市保健所へ報告し、全員の結核感染調査の健診を滞りなく終了しました。

患者さんご家族の皆様及び関係者にご心配とご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

【概要】

令和5年8月18日に肺結核の診断。

県内感染症指定病院に入院加療を行い、現在は軽快して退院し外来通院治療を続けている。診断日から3カ月間遡った令和5年5月18日を感染確認期間の始期とし、当該職員が担当した患者さんの中で、免疫不全の方、接触期間が長期だった方と職員を対象に健診を実施。

結果を富山市保健所へ報告し、調査の健診を終了した。